



KVASER MEMORATOR LIGHT HS V2

EAN: 73-30130-01058-1

Kvaser Memorator HS v2はCANデータを内部メモリーにロギングするスタンドアローンデータロガーです。CANベースシステムのトラブルシューティング用に設計されており、使いやすく、ソフトウェアのセットアップは必要ありません。CANバスのビットレートを決定するオートボーラー機能を備えているので、設定なしで任意の高速CANバスに接続できます。2種類の内部メモリーを備えており、メインメモリーには全てのCANバストラフィックデータをロギングします。メモリーがいっぱいになると最も古いデータが上書きされます。サブメモリーには、エラーフレームを受信した際、その状態と、その状態の前後で発生したメッセージトラフィックデータをロギングします。

保証期間

2年間。 詳細は一般条件とポリシーをご参照ください。

サポート

以下のアドレスまでご連絡ください。

support_jp@accuratetechnologies.com

主な特徴

- 高速CANチャネル(ISO11898-2に準拠)。
- 11 ビット(CAN2.0A)と29ビット(CAN2.0Bアクティブ)の両方の識別子をサポートします。
- 50Kbit/sから 1Mbit/sまでのビットレートをサポートします。
- Autobaud機能は、CANバスのビットレートを決定します。
- 常にサイレントモード - 干渉せずにバストラフィックをロギングします。
- 固定1GBの内部ストレージ。2つのFIFOメモリー。1つはバス上の全てのメッセージをログに記録し、もう1つのメモリーはエラーフレームの前後に約1,000のメッセージをログに記録します。
- バッテリーバックアップ付きの内蔵リアルタイムクロック (カレンダー)。
- LEDは、デバイスの状態を示します。

技術仕様

自動パワード	対応
CAN チャネル数	1 ch
CAN FD	非対応
筐体	PC-ABS
コネクター	DSUB 9 雄
消費電力	最大 3W
寸法	46 x 127 x 22 mm
エラーフレーム検出	対応
ガルバニック絶縁	非対応
動作温度範囲	-40° ~ +85° C
PC インターフェース	USB
サイレントモード	対応
タイムスタンプ分解能	2μs
t Program	非対応
重量	150g

ソフトウェア

- ドキュメント, Kvaser CANlib SDK及びドライバーは無償でKvaserサイトからダウンロードできます。
www.kvaser.com/downloads
- Kvaser CANlib SDKは、Kvaser CANインターフェース用のソフトウェアを開発するために必要なすべてを含む無料のライブラリです。C, C++, C#, Delph, Visual Basic, Python およびtプログラミング言語で記述された完全なドキュメントと多くのプログラムサンプルが含まれています。
- Kvaser CANハードウェアは、共通のソフトウェアAPIで構築されています。1つのデバイスタイプを使用して開発されたアプリケーションは、他のデバイスタイプを変更せずに実行することができます

詳細なお問い合わせは下記販売店までご連絡ください。

問い合わせ先

ATI Japan
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-9-7
フロンティア新宿タワーオフィス 304
Email:sales_jp@accuratetechnologies.com
TEL:03-6868-4298 Fax:03-4363-7100

